

絵本との触れ合いが、 心の古里づくりになる



「絵本を探すため、図書館には足しげく通っています」と笑う引田さん

フリーアナウンサー

引田 さいこさん（国見町）

「アナウンサーになりたい」という夢を追いかけ、縁あって福島へ。震災時に子どもたちへの読み聞かせを経験したことで、絵本を通じた活動へと幅が広がっていった。ただ文章を読むのではなく、相手に伝わるような声や表現方法を学ぶ朗読の魅力を多くの人に知ってほしいと、さまざまなフィールドで活動を続けている。